

SDGs 達成に向けた宣言書

申請者 所在地 〒018-5201
秋田県鹿角市花輪字八正寺 1 番地 2
タカヤ旭町オフィス 2 階

名称 株式会社タカヤ
代表者 代表取締役社長 高谷秀和

株式会社タカヤ

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

株式会社タカヤは東北全域を営業エリアとし様々な事業を展開する複合企業です。2021 年 4 月「未来創造事業部」を立ち上げサステナブルな社会、地域、企業の実現に向け、また経営理念である「そこに住み暮らす人々に必要とされ幸福感ある暮らしの実現に寄与する」為に様々な取り組みをスタートさせました。経済・環境・社会・教育の観点から持続可能性を考え、積極的に取り組むことでサステナブルな社会の実現に貢献できる企業であり続けることを目指します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 初回登録年月日：R3 年 11 月 19 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☒ 経済 ☒ 社会 ☐ 環境	タカヤ×現役大学生意見交換会	企業の持続性と地方地域の維持存続や発展は両輪であると言われる中で、既に中央地域との格差が大きく進み衰退が進んでいる地方地域と、そこに存在する企業とは、どの様に向き合っていくことが出来るのかということにおいて、この先 10 年後には社会を担っていく若者と率直な意見交換をすることが重要であるとする 若者と活発な意見交換を継続的に実施することで地方地域・若者・企業の「在り方未来像」を導く	2021 年度未来創造事業 SDGs アクションの一つとして、東京・秋田市・鹿角市をオンラインで結び「タカヤ×現役大学生 意見交換会」(全 4 回)を実施。大学生や政治家の皆様のご協力をいただき、幸福感溢れる持続可能な故郷の未来を創造するために、地方企業の持続性と地方地域の維持存続や発展の為に必要なこと、若者の在り方についてなど活発な議論を重ねた。「提言書」というカ	  

			タチで学生たちとの意見交換会を纏めた 株式会社タカヤ 提案書 – (PDF ファイル 1.1M) 令和 4 年 8 月 9 日 かづの未来アカデミー タカヤ本社にて武蔵野 大学生との意見交換会 令和 5 年 9 月 5～12 日 武蔵野大学フィールド スタディ（インターン シップ）受け入れ	
☐ 経済 ☒ 社会 ☒ 環境	海外メガネボランティア（タイ王国）	【活動について】 1999 年から継続的に実施 家庭で不要になったメガネ を集め、フレームを再利用し リフォームしたフレームに 新品のレンズを入れて加工 したものをタイ王国の農村 部に持っていき、メガネを必 要とする方々の為に無償で 提供するというもの 新型コロナウイルス感染症 の影響で 2020 年、と 2021 年は現地での活動は中止と なったが コロナ収束後の 活動再開の日の為、メガネを 集め続けている ➡2030 年 国内、現地（タ イ王国他）での活動を継続的 に実施する	メガネのタカヤ各店舗 にてボランティアに使用 するメガネを集めている 2022.11.23 2023.11.23 鹿角市で開催された小 学生向けのイベント 「しごとーい」に参加。 「海外メガネボランテ ィア」について理解を してもらったうえで 実際に海外メガネボラ ンティアに活用される 多くの方からの善意で 集められた不要になっ たメガネを使い①鼻パ ット交換②レンズを外 す③洗浄という工程を 体験してもらった 実際のメガネに触れる ことで眼鏡の仕組みを 知り、メガネ店の仕事 を体感してもらいなが	

			らメガネボランティアに携わることでSDGsへの関心を高め、人の役にたつことのやりがいを感じてもらうことが出来た	
☒ 経済 ☒ 社会 ☐ 環境	キャリア教育×タカヤSDGs ACTION！	地元中学校のキャリア教育との連携 人生の可能性の幅をひろげられる中学生という時期に、未来を担う逞しい人材の育成に繋げる為のきっかけづくりとなる取り組みを実施し、持続可能な教育現場との連携の仕組みを構築する	■花輪中学校キャリア教育 プロフェッショナル講座実施 ■秋田魁新報社主催 秋田活性化 中学生選手権 花輪中学校の生徒への講義 「故郷を守るサステナブル経営戦略 人口2万人の町から打って出る！」 ※花輪中学校全県大会にて審査員特別賞受賞	 

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	